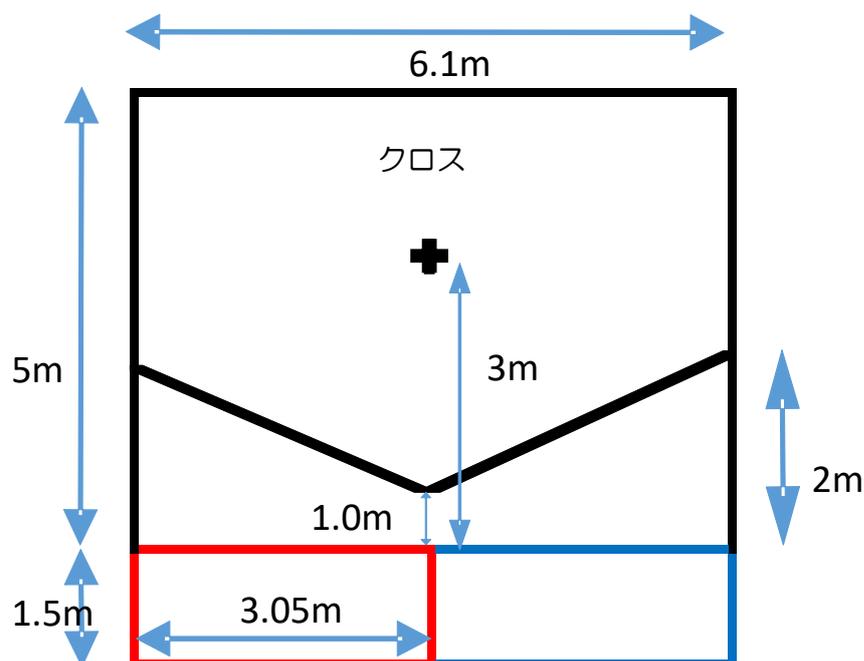


ボッチャレクリエーションルールについて



- コート大きさ（スローイングボックスを含む）は、バドミントンコート半面を使用した特設コート
- 1試合2エンド、タイブレーク制※
- 1チーム1エンド6投
- じゃんけんまたはコイントスで先攻を決める※タイブレークはじゃんけんを決める
- 投球ボックスは2つ（赤・青で色分け）
- 先攻を選んだチームが赤色のボックスに入る
- 審判の合図で先攻チームがジャックボール（白玉）を投げる
 - ※ジャックボールがコート内の有効な位置に投球されなかった場合は、ジャックボールの投球権は相手チームへ移る
- ジャックボールの投球順は、第1エンドは赤ボックスを選んだチーム、第2エンドは青ボックスのチームが投球する
- チーム内の投球順は自由
- 各選手1エンドの投球数は2球までとする
- ラインクロス（投球ボックスから出て、線に触れて投球した場合は、デットボールとなりボールはコート外扱いとする

※タイブレークは、クロスにジャックボールを置いた状態で、代表者が1球ずつ投げ、ジャックボールに近いチームが勝利とする



ボッチャレクリエーションコート図